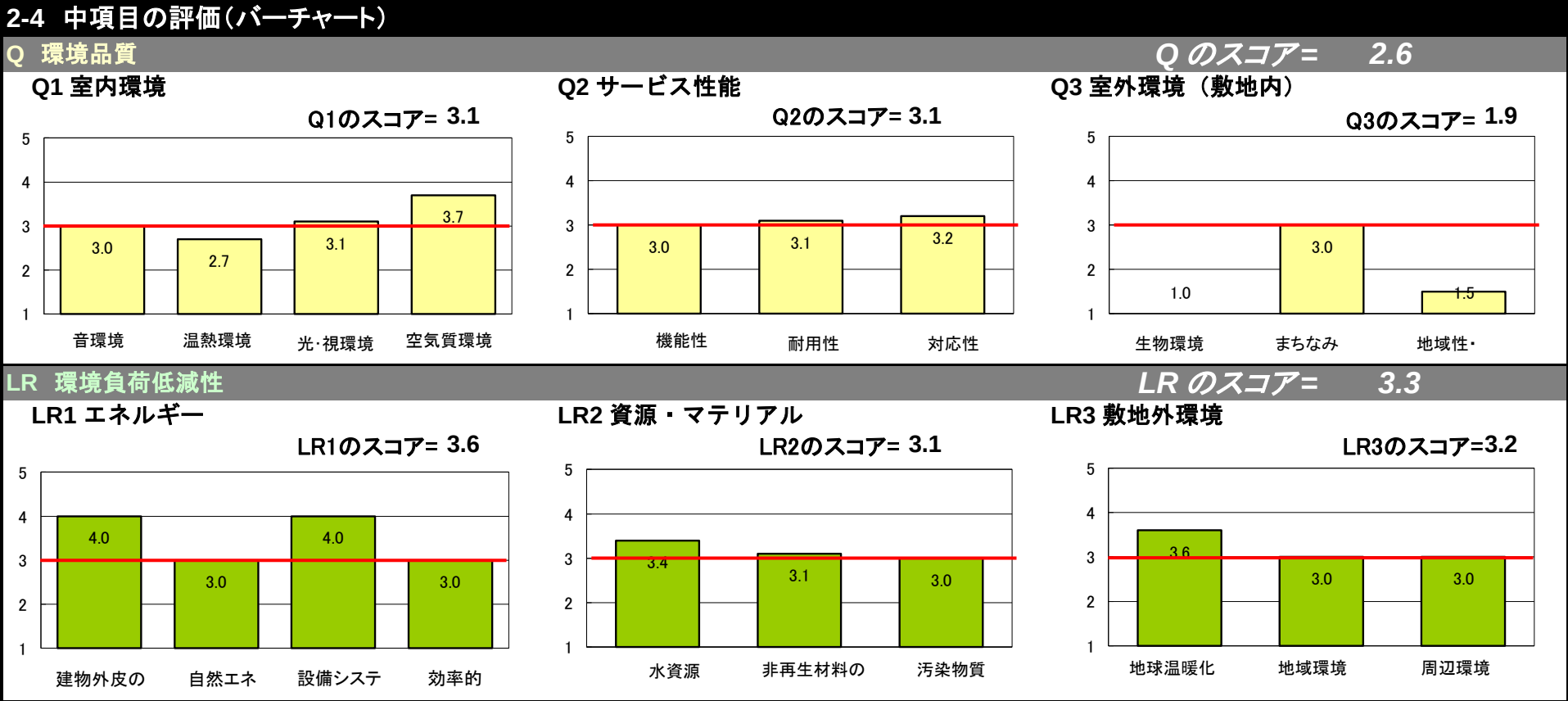
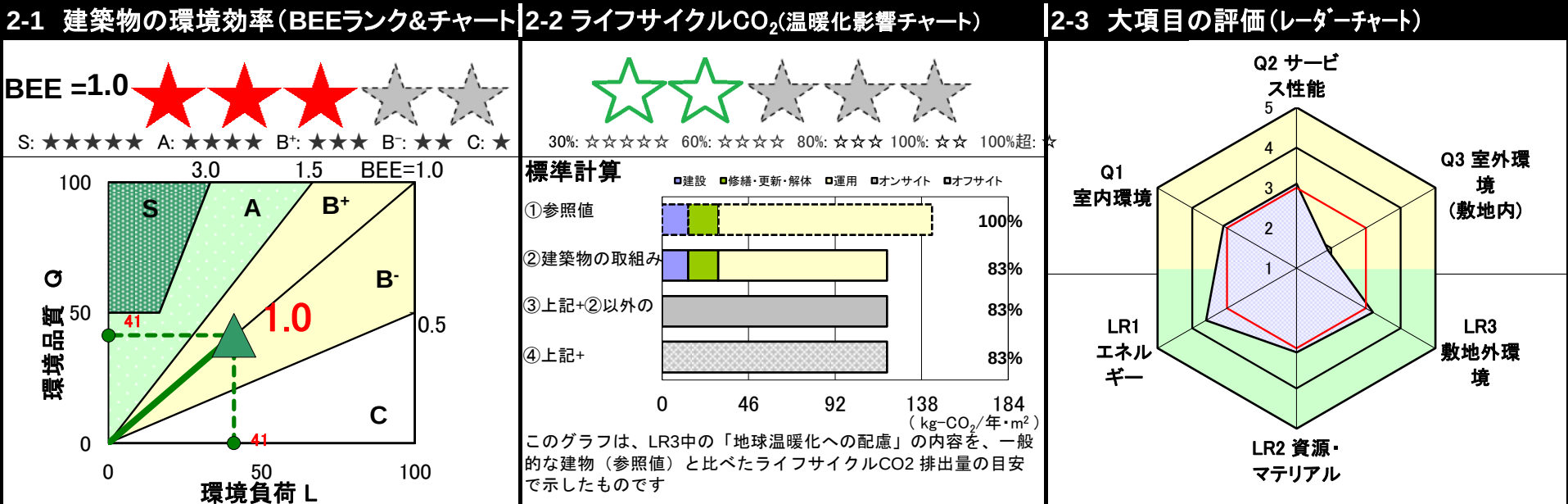


評価結果



1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)FDC広島流通加工場新築工	階数	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	広島県広島市佐伯区石内北4丁目5	構造		
用途地域	工業地域、法第22条区域	平均居住人員		
気候区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	事務所,工場,	評価の段階		
竣工年	2019年5月 予定	評価の実施日		
敷地面積	20,906 m ²	作成者		
建築面積	7,435 m ²	確認日		
延床面積	12,600 m ²	確認者		



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.1		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.5	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.8	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 外界からの受ける熱的影響を抑制するため高性能な断熱材や窓ガラスを採用する。/ 特に特別なシステムを採用しない/ 高効率機器、器具の採用により省エネルギー設計に努める。/ 建物を効率的に運用可能な設計となるよう配慮した。/ 節水器具の採用により水資源保護を図る。 また再利用可能なユニット部材を採用する事で部材の再利用可能性向上に努める。/ 省エネルギー設計から二酸化炭素排出量を抑制する。	設計の計画上特段に配慮した事項 建物の運用上、可能な範囲で植栽を計画する。/ 適切な量の駐車スペースを設け、敷地導入路などの工夫により周辺への交通負荷を抑制する。	設計の計画上特段に配慮した事項 建物の耐用性を一定レベル確保する。なかでも、建物の使い勝手に直接的に影響する設備配管については耐用年数の長いものを採用する。/ 各設備において、将来の更新が重要な構造体を破壊する必要などが生じないよう計画。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される